

# 愛荘町の交通安全対策

平成 26 年 4 月 3 日  
愛荘町交通安全推進会議

愛荘町役場愛知川庁舎で開催し、各自治会から推薦された交通安全推進員に対して、宇野町長から委嘱状が交付されました。

各自治会の交通安全推進員には、年間 27 回、それぞれの地域で交通安全啓発立番をしていただくなど、地域の交通安全推進に尽力していただきます。



平成 26 年 4 月 25 日  
つくし保育園交通安全教室



町立つくし保育園の全園児を対象に実施しました。最初に全園児に交通安全のDVDを視聴してもらいました。

その後、園外で東近江警察署愛知川警部交番の協力により、3歳児以上の園児を対象に横断歩道の渡り方の体験学習をしてもらいました。

園児たちは、信号が青になると、しっかり左右を確認し、空に向かってまっすぐ手を上げて横断歩道を渡っていました。

平成 26 年 5 月 23 日  
近江路交通マナーアップ運動

県下一斉街頭啓発日である5月23日の17時30分から18時15分まで、町内主要道路3箇所街頭啓発活動を実施しました。

運動には、宇野町長をはじめ、管理職職員や町交通安全啓発推進員など総勢約50人が参加し、のぼり旗や啓発プレートを持って、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

また、併せて「前照灯早め点灯運動」実態調査を行いました。まだまだシートベルトの未着者や携帯電話使用運転者が多いことが分かりました。

